

宮工祭でまっています！！

ここ2年間の宮工祭は、来校者の参加方法や企画内容を工夫して実施しています。
2日間の盛り上がりを少しだけお見せします！



令和4年度の宮工祭は10月29日(土)・30日(日)です！お楽しみに！

*詳しくは、ホームページをご覧ください

宮工タイムズ

SAITAMA PREFECTURAL OMIYA-TECHNICAL HIGH SCHOOL TIMES



埼玉県立大宮工業高等学校
〒331-0802
さいたま市北区本郷町1970
TEL 048-651-0445
FAX 048-660-1904
https://omiya-th.spec.ed.jp

本日は、部活動体験にご参加いただきありがとうございます。
大宮工業高校には、学校創立時からの歴史をもった部活動、工業高校ならではの部活動、みなさんが中学校でも体験している部活動がそろっています。興味を持っていただくと嬉しいです！

部活しよう！！～続ける力、挑戦する力～

ある先輩の物語

ソフトテニス部（R3年度機械科卒業 佐藤慎太郎<<さいたま市立泰平中学校出身>>）

私は機械や車に興味があったわけでもなく、特にやりたいことがないまま大宮工業高校に入学しました。そんな中、部活動を3年間続けることができたのは、ただ「勝ちたい」の一心があったからです。

私は試合中のミスを引きずってしまうタイプで、顧問の先生からはずっと「切り替え！」と言われてきました。その時はすごく嫌な気持ちになりますが、メンタルが弱くて良かったと思っています。就職試験の時、実際に面接でミスをしてしまったので、部活で先生にたくさん言ってもらえて良かったと感じます。

先生に教わる事ができたことを糧に、これから頑張る恩返ししていきたいです。



先輩のように、部活動を続けて良かった！という生徒は多いです。まずは宮工の部活動・愛好会を紹介します！

心技体がカッコいい～運動部～

- 硬式野球部
- 柔道部
- バスケットボール部
- バレー部
- サッカー部
- 陸上競技部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 剣道部
- 男子ソフトボール部
- 女子ソフトボール部
- 山学部
- バドミントン部
- 自転車競技部

宮工オリジナルがいっぱい～文化部～

- 内燃部
- 建築研究部
- 文芸部
- 音楽部
- 釣り部
- ラジオ部
- 電気研究部
- 写真部
- 美術部

趣味から広がるこだわり～愛好会～

- 鉄道愛好会
- アニメーション愛好会
- 模型愛好会
- 茶道愛好会
- 軽音楽愛好会
- インターアクトクラブ

宮工で何する？



2025年に創立100周年を迎える大宮工業高校。これまでさまざまな部活動が生まれたり活動の形を変えたりしながら学校の歴史をつくってきました。ここではその一部をご紹介します。

宮工で語る?!ニッポンのものづくり

大宮工業高校の創立は1925年。世界ではテレビが実用化され、日本でも**ブラウン管**を使ったテレビ実験に成功した頃のことです。本校の記録には**剣道部**が創立と同時に活動を始めたことが残っています。

トヨタが自社初の乗用車を発売した1936年。後に**HONDA**の創業者となる本田宗一郎が自製の車でレースに出場したこの年、本校では**野球部**が創部しました。1949年には機関誌「薫風」の発行から**文芸部**が活動を開始しています。この前年に発明された**トランジスタ半導体**は世界の電子産業に大きな変化をもたらしました。

戦中戦後の10数年間にわたって中断されていた国内のテレビ開発が再開した1950年、“蹴球部”としてスタートしたのは**サッカー部**。**日本航空株式会社**が成立した1951年には現在の宮工の顔・**ラジオ部**が誕生しています。高度経済成長の真ただ中、**世界初の高速鉄道・東海道新幹線**が開業した翌年の1965年に県内で最も早く活動を開始したのが**インターアクトクラブ愛好会**。事務室前の植え込みには活動を提唱するロータリークラブの名前が刻まれた記念碑が置かれています。また、この年「最先端の製品開発に遅れたら会社はなくなる」と電子式卓上計算機の開発を始めたカシオは研究を進め、1972年に**世界初のパーソナル電卓・カシオミニ**を発売します。低価格で手ごろなサイズに加え、当時では常識破りの6桁表示は電卓の歴史を大きく変えました。沖縄が本土復帰をしたのもこの年ですね。本校では各自の道具を持ち寄って**男子ソフトボール部**が練習を始めました。ちなみにこの10年後、共学となったことを機にスタートした**女子ソフトボール部**に在籍した部員の中には、アトランタオリンピック日本代表選手になった卒業生もいます。

いかがですか?ものづくりの歴史もいっしょに語れる学校は、そう多くありません。「これって何?」気になる出来事があったら、おうちの人に聞いてみてくださいね!

宮工生が注目するのは どんな部活?

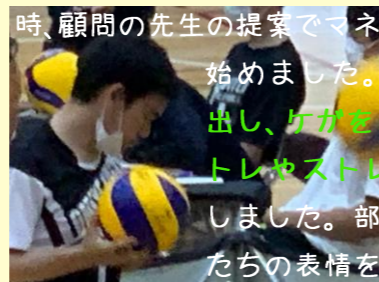
令和4年度・部員数ベスト3を挙げました。
新しい経験を始める生徒が多いようです!



マネージャーって どんなことをするの?

機械科3年 梅本晃波くん(さいたま市立宮原中学校出身・バレー部)が教えてくれました!

「僕は練習についていけないのでマネージャーの仕事を始めました。練習中のボール出し、ケガをしている選手の筋トレやストレッチの手助けをしました。部の一員として選手たちの表情を見ることができて良かったです。」



強さの継承~柔道部~

2017年のスポーツ誌の取材によると、創部の年は「定かではない」そうです。ただし、その強さは当時から群を抜いており、道場に並ぶ色褪せた賞状からも一目瞭然。現在の部員の中にも「**強くなりしたい!**」と決意して入部した生徒がいるほどです。

武道の理念「**心技体**」を大切に、技術も心も鍛えます。



栄光をもう一度~野球部~

正門を入ると左側に見えるのが、**第40回・選抜大会優勝**を記念した石碑です。野球部が頂点をつかんだのは1968年のこと。私立高校の台頭に苦杯をなめた時期を経て、2016年には**20年ぶりとなる、県ベスト16入り**を果たしました。

『古豪復活』を合言葉に、日々、練習に励んでいます。

時代に合わせて変化する~ラジオ部~

ラジオ部は「**電子工作をする部活動**」として創られました。最初の活動は、当時の最先端であるラジオを組み立てることだったそうです。この頃はアマチュア無線が人気を博していましたが、携帯電話やインターネットのような公共の電波が当たり前になるにつれ、衰退の影を見せます。そんな折、電波を発する**衛星に注目**した関係者がロケット工作を提案し、2014年以降、活動の幅がさらに広がりました。

東洋大学とコラボして『流体工学』の実験を行いモデルロケットの講義を受けることからスタートした新たな挑戦。**モデルロケット制作では、国際大会に2年連続出場**を果たし、2017年世界2位・2018年世界3位の成績を収めています。この活躍が認められ、2018年には『**第8回ものづくり日本大賞「青少年部門(高等学校・中学校等クラス)」**で内閣総理大臣賞を受賞しました!

現在は「**宇宙探査ロボットもつくってみよう!**」と、現代の電子工作に挑戦中。ロボットとロケット、アマチュア無線の三つの柱で、さらに大きな夢を追います。

